



所属施設： _____ 受験番号： _____

氏名： _____

運営	計算	知識	合計
/30	/18	/52	/100

「運営問題」 理想所要時間 20 分

1. 介護業界では介護保険制度の要であるケアマネジャーが不足し、介護が必要にもかかわらず、適切な介護サービスを受けられない「ケアマネ難民」が発生しています。毎年、介護支援専門員試験が開催されていますが、受験者数は伸びておらず、合格率も 20%前後です。また毎年 1 万人程度が合格してもケアマネとして働かず、そのまま介護職員として働き続ける現状があります。ケアマネ不足について、以下の問いに答えなさい。(10)

- (1) ケアマネジャーの資格を所持していながらケアマネジャーとして従事していない者を「潜在ケアマネ」と言います。試験合格率が 20%前後と難易度の高い資格を有しているのにも関わらずなぜケアマネジャーとして働かないのか。考えられる理由を 2 つ答えなさい。(配点 2×2)

(例) ケアマネジャーの更新研修が時間と金額面で負担となっている。

- (2) 上記例にも記載したケアマネジャーの更新研修について、現在は 5 年に 1 度の更新が必須となっています。ケアマネジャーとしての専門性を維持するために実施されているこの更新研修制度についてあなたの意見を述べなさい。(配点 2)

--

- (3) アセスメントの実施やケアプランの作成、モニタリングの実施などがケアマネジャーのコア業務ですが、ケアマネの日々の仕事には業務範囲外の依頼も多く存在します。令和 5 年の調べでは直近 1 年間で業務範囲外と考えられる依頼に 1 回以上対応した事業所は 67.5%でした。「緊急性が高く事業所では対応せざるを得ない」、「利用者や家族の要望が強く対応せざるを得ない」など様々な理由で業務範囲外の対応を行うケースが発生し、ケアマネ業務を圧迫しています。ケアマネジャーが本来の業務に集中できるようにするために、日頃から準備できる対策を 2 つ答えなさい。(配点 2×2)

2. 介護保険制度の導入から 25 年経過し、高齢者施設の多様化が進んできました。介護保険施設だけでなく、有料老人ホームやサ高住など、さまざまな形態の介護施設も増加し、業界内での競争が激化しています。有料老人ホーム（特定施設）について、以下の問いに答えなさい。(10)

- (1) 様々な形態の介護施設がある中で、有料老人ホームを選択した顧客が求めていることを考え、答えなさい。(配点 2)

--



(2) あなたは有料老人ホーム A の施設長です。A があるエリアには競合となる特養や老健、グループホームがあり、A と同種の特設施設もあります。A ではここ 2 - 3 年空室が発生することも多く、安定して満床状態を維持できなくなっています。A は競合と差別化をはかるために新たな戦略を考えることになりました。A ～ C の特徴をまとめた下記の表を参考に、問いに答えなさい。

	有料老人ホーム A	有料老人ホーム B	サービス付き高齢者住宅 C
初期費用	1000 万円	1900 万円	50 万円
月額利用料 家賃 + 食費 + 管理費 + 介護費	35 万円	28 万円	30 万円
スタッフ比率	2 : 1	1.5 : 1	必要時ヘルパー利用
医療体制	医師・看護師	医師・看護師	提携病院による往診
スタッフ	24 時間常駐	24 時間常駐	24 時間常駐
アクティビティ	運動系 2 つ、文科系 6 つ	運動系 1 つ、文科系 9 つ	必要時デイサービス利用
併設施設	カラオケ、美容室	サロン、美容室	なし

1) 有料老人ホーム B との差別化を図るために、①「介護医療体制の充実」と ②「新たなオプションサービスの創設」に取り組むことになりました。

あなたが施設長として行う①②の取り組み内容とそのために必要な体制を答えなさい。(配点 (1 + 2) × 2)

①介護医療体制の充実	
【取り組み内容】	【必要な体制（人員体制や財源確保の方法）】

【現在のオプションサービス】

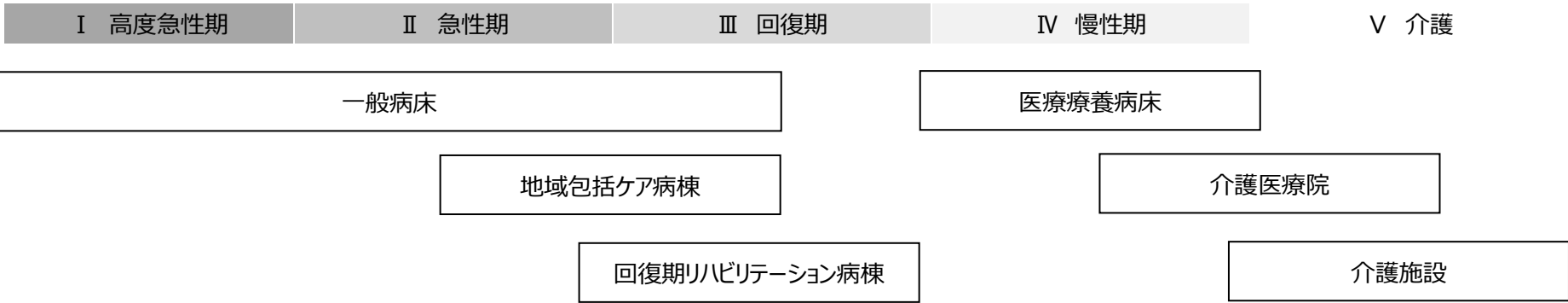
・通院同行 ・行政手続きサービス ・移動販売、買い物同行 ・美容・健康サービス

②新たな外付けサービスの創設	

2) 有料老人ホーム A のこれまでの主な営業戦略は WEB 広告やチラシのポスティング、居宅や病院への営業でしたが、この度新たな戦略として、地域住民との関係構築を

行っていく事にしました。地域住民に対してどのような取り組みを行う事が効果的か考え、答えなさい。(配点 2)

3. 高齢者施設の利用者は体調を崩して入退院を繰り返すことが多く、高齢者施設と医療機関は日々連携しています。お互いが互いの役割や守備範囲を知り、効率よく対応するための入退院時の連携について、下記図を参考にして問いに答えなさい。(10)



(1) 回復期リハビリテーション病棟や地域包括ケア病棟では「在宅復帰率」により報酬が変動する仕組みがあり、より高い在宅復帰率を目指し取り組んでいます。

介護施設や在宅介護事業者は少しでも早く退院してもらい、介護サービス利用につながるよう取り組むことが求められています。病院と介護施設、お互いが与えられた使命を達成するために、ともに取り組める内容を答えなさい。(配点 2)



- (2) 地域包括ケア病棟は在宅復帰に向けた支援や準備を目的とした病棟であり、患者に対して日々退院支援を行っています。地域包括ケア病棟を退院する高齢者は介護保険サービスを新たに利用する顧客となる可能性が高いため、地域包括ケア病棟と連携が必要です。地域包括ケア病棟に入院する対象者像をあげ、あなたが所属する施設・部署（過去に所属していた部署でも可）が退院調整担当者にアピールできる内容やとるべき戦略を答えなさい。（配点 2×2）

対象者像 （地域包括ケア病棟の対象者はどのような患者か）	
アピールできる内容	

- (3) 慢性期治療の状態の高齢者に、病院での看取りではなく、施設看取りや在宅看取りを選択してもらうために、介護サービス従事者がどのような説明をすれば家族に安心して任せもらえるか、2つ答えなさい。（配点 2×2）

「計算問題」 理想所要時間 20 分

H 市内にあるヘルパーステーション A について、下記の状況を基に、以下の問いに答えなさい。（18）

＜注意＞ 答えに小数点以下が発生する場合、各設問で指示がない限り、小数点第 2 位を四捨五入とする。

ヘルパーステーション A の実績	
年間事業活動収入	36,133,440 円
年間事業活動支出	32,881,430 円
月間平均訪問件数	760 件
訪問 1 件当たりの平均単価	3,962 円
従業員常勤換算数	7.3 人
1 人当たりの月訪問件数	104.1 回
常勤換算一人当たりの 1 か月給与	315,423 円

身体介護 1（20 分以上 30 分未満）	・・・244 単位
身体介護 2（30 分以上 1 時間未満）	・・・387 単位
身体 1 生活 1	・・・309 単位
（※身体介護 1 に引き続き生活援助を 20 分以上 45 分未満行った場合）	
生活援助 2（20 分以上 45 分未満）	・・・179 単位
生活援助 3（45 分以上）	・・・220 単位
特定事業所加算Ⅱ	・・・訪問介護費×10%
処遇改善加算Ⅰ	・・・所定単位数×24.5%
地域単価	・・・10.7 円

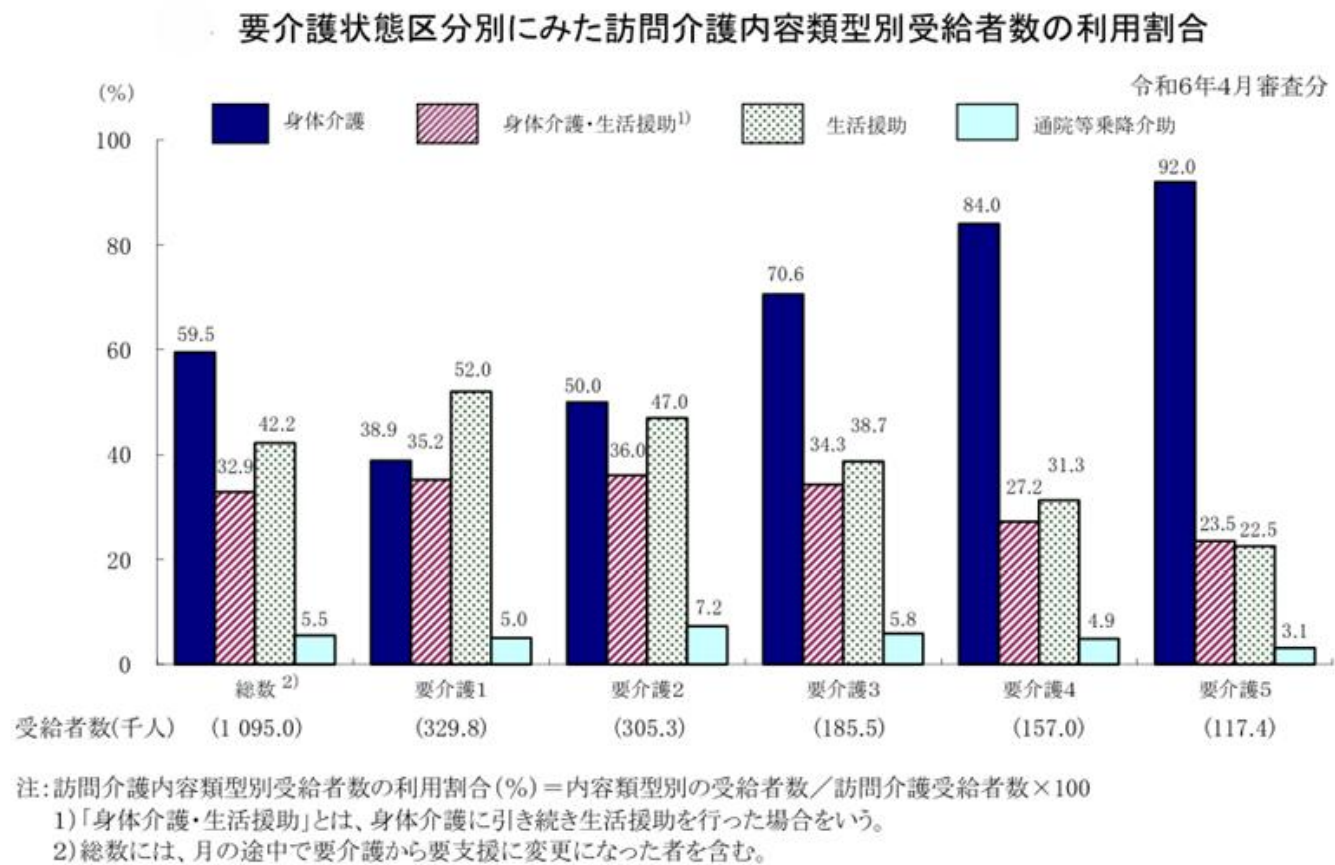
1. お客様 F は、先月ヘルパーステーション A で身体介護 1 のサービスを 14 回利用しました。（配点 1×3）

お客様 F が先月ヘルパーステーション A で利用された介護保険の単位数は、合計で（ ① ）単位になり、金額としては（ ② ）円となる。
負担割合が 1 割である F 様がヘルパーステーション A に支払う自己負担金額は（ ③ ）円となる。

《①の計算式》 ※介護報酬の単位数を求める端数処理は、小数点以下四捨五入	①
《②の計算式》 ※介護報酬を求める端数処理は、小数点以下切り捨て	②
《③の計算式》 ※介護保険負担金額を求める端数処理は、小数点以下切り捨て	③



2. 下のグラフは、令和6年4月審査分の訪問介護受給者について要介護状態区別に訪問介護内容類型別の利用割合を表示したものです。
下記文章の空欄を埋めなさい。



- (1) ヘルパーステーション A での利用割合を調べたところ、平均介護度 2、身体介護 50%、身体介護・生活援助 16%、生活援助 67%であることがわかりました。
この利用割合は、身体介護の比率は平均値ですが、身体介護・生活援助の割合は平均値より低いことがわかりました。
仮に、平均値通りの利用割合にすることができていたら 1 か月あたり () 円の売上アップが見込めた。(配点 1)
※身体介護・生活援助は、全て身体 1 生活 1。生活援助は、全て生活援助 3 として考える事。

- (2) 平均介護度 2 であるにもかかわらず、要介護 2 の利用割合と比較して、身体介護・生活援助の割合が低く、生活援助の割合が高くなっている原因には
どのようなことが考えられますか。(配点 2)

3. 下記文章の空欄を埋めなさい。

- (1) 常勤換算 1 人当たりの月間売上は () 円で、人件費率は () %である。(配点 1×2)

- (2) 2. (1) の通りに売上がアップしたとすると、人件費率は () %となり、R4 年度全国平均の 72.2%に近い数字となる。(配点 1)

- (3) 人件費率は 70%が理想と言われています。(2) で出した人件費率を理想の 70%にするためには、どのような施策が考えられますか。(配点 2)



(4) 理想である人件費率 70%を達成するためには、月平均 () 円の売り上げが必要なので、月平均 () 円の収入アップが必要であり、() 件の月訪問件数増加が必要となるが、2. (2) の通りに売上がアップすれば、() 件の月訪問件数増加で達成できる。(配点 1×4)

(5) 2024 年度の報酬改定で基本報酬の減算が決まり、年間 2.5%である () 円の減収が見込まれる事がわかりました。常勤換算 1 人当たりの給与はそのまま、人件費率 70%で考えた場合、常勤換算で 1 人増員すると、1 か月で () 円の増収が見込まれ、年間減収をカバーするためには、常勤換算で () 人増員する必要があると予測できる。(配点 1×3)

≪知識問題≫ 理想所要時間 50 分

1. 介護保険制度改正の概要について述べた①～⑤の文章を、改正年度が古い順番から番号を並べかえなさい。(配点 2)

- ① 「地域包括ケアシステム」実現に向けて、新たに定期巡回・随時対応型訪問介護看護や複合型サービスが創設された。
- ② 施設等での給付が見直され、居住費や食費が利用者の自己負担となった。
- ③ 利用者負担について、第 1 号被保険者で 2 割負担者のうち特に所得の高い層を 3 割とした。
- ④ 指定介護老人福祉施設の入所要件が厳格化され、新規の入所は要介護 3 以上が原則となった。
- ⑤ 指定居宅介護支援事業者は、市町村から直接指定を受けることで、指定介護予防支援事業者として要支援者のケアマネジメントを実施できるようになった。

(古い) → → → → (新しい)

2. 以下の①～⑤の介護保険制度における事務または責務について、国、都道府県、市町村のそれぞれに正しく振り分けなさい。(配点 1×3)

- ① 介護保険制度に関する重要事項等を定める際の、社会保障審議会への意見聴取
- ② 介護保険審査会の設置
- ③ 介護サービス情報の公表及び必要と認められる場合の調査
- ④ 介護報酬の審査・支払いに関する事務
- ⑤ 住所地特例に該当する被保険者の資格管理

国	都道府県	市町村

3. 栄養と食生活の支援について、以下の問いに答えなさい。(8)

(1) 以下の文章の () 内に当てはまる栄養素をそれぞれ書き入れなさい。(配点 1×2)

高齢者の低栄養では(①)とエネルギーが不足している状態が多くみられます。なお、食欲不振では認知症治療薬等の薬物の服用や(②)の欠乏が原因となっています。(②)欠乏症は高齢者に多く、味覚障害の原因ともなるため注意が必要です。

(2) 低栄養状態をあらわす指標を一つ挙げなさい。(配点 1)

--



(3) 低栄養に陥る主な原因を身体的・社会的・精神的原因の 3 つの側面に分けた際、3 つの側面のうち 2 つを選んで、想定される具体的な状況とその対策を答えなさい。(配点 2×2) * 選んだ側面 2 つに○ (身体的側面 ・ 社会的側面 ・ 精神的側面)

主な原因	具体的な状況	対策
身体的側面	例) 嗅覚・味覚の障害 ①	
社会的側面	例) 閉じこもり ②	
精神的側面	例) 認知機能の低下 ③	

(4) 低栄養とも関係が深く、健康と要介護状態の中間的な段階で、①体重減少、②歩行速度の低下、③筋力低下、④疲労感、⑤身体活動の減少のうち 3 つ当てはまることが特徴とされる虚弱状態をカタカナで何と言うか、答えなさい。(配点 1)

4. 高齢者に多い疾病について述べた以下の文章に、適切な語句を書き入れなさい。(配点 1×4)

- 胃・十二指腸潰瘍は、胃や十二指腸の壁の一部が欠損した状態であり、ピロリ菌の感染が原因となることがある。症状が悪化すると潰瘍から出血し、吐血や(①)を起こす。
- 狭心症は、身体を動かしている際の心拍数が増回したときに発症する(②)狭心症と夜間、未明、睡眠時に発症する異型狭心症がある。発作時は(③)の舌下やスプレー投与が有効である。
- 脊柱管狭窄症の主な症状は、腰痛・下肢痛・しびれのほか、(④)が特徴的です。腰を前屈すると脊柱管が広がり痛みがやわらぐ。

5. 左の語句に合う評価数値を右から選び、それぞれ線でむすびなさい。(配点 2)

- | | | | |
|-----------------|---|---|--|
| 褥瘡の重症度分類 | ・ | ・ | ランク J(1、2) – A(1、2) – B(1、2) – C(1、2) |
| 障害高齢者の日常生活自立度 | ・ | ・ | I(1、2、3) – II(10、20、30) – III(100、200、300) |
| 意識レベルの評価方法(JCS) | ・ | ・ | I – II(a、b) – III(a、b) – IV(a、b) – M |
| 認知症高齢者の日常生活自立度 | ・ | ・ | ステージ 1 – 2 – 3 – 4 |

6. 介護保険における特定疾病について、以下の問いに答えなさい。(4)

(1) 特定疾病と特定疾患の違いをそれぞれ説明しなさい。(配点 1×2)

特定疾病	
特定疾患	

(2) 特定疾病のうち、2 つ疾患名を挙げなさい。(配点 1×2)

--	--

7. 介護保険の被保険者資格について、不適切なものを 2 つ選び、番号で答えなさい。(配点 1×2)

- ① 当該市町村の区域内に住所を有する医療保険加入者が 40 歳に達したとき、被保険者資格を取得する。
 - ② 65 歳以上のものであって、生活保護法に規定する救護施設の入所者は被保険者である。
 - ③ 海外に住所を移転する場合は、当該市町村に住所を有しなくなったその翌日に被保険者資格を喪失する。
 - ④ 被保険者が死亡した場合は、死亡届が提出された日から被保険者資格を喪失する。
-



8. 成年後見制度について、不適切なものを2つ選び、番号で答えなさい。(配点 1×2)

- ① 任意後見契約は、公正証書以外の方式でおこなった契約は認められない。
- ② 成年後見人が成年被後見人の居住している不動産を処分する場合、家庭裁判所の許可は必要ない。
- ③ 市町村長は、65 歳以上の者につき、その福祉を図るため特に必要があると認めるときは、後見開始の審判を請求することができる。
- ④ 法定後見制度は本人の判断能力により、後見類型・補佐類型・補助類型の3つに分類される。
- ⑤ 「成年後見関係事件の概況(2022 年最高裁判所事務総局家庭局)」によれば、親族が成年後見人等に選定された者の割合は全体の約 80%を占める。

--	--

9. 福祉サービスについて、以下の文章中の誤りがある箇所に線を引き、それぞれ正しく書き換えなさい。(配点 1×4)

- ① 短期入所生活介護は運営形態によって単独型、併設型、空床利用型の3つに区分される。単独型と併設型は20人以上の利用定員を設ける必要がある。
- ② サービス計画書の担当者は、通所介護は生活相談員、訪問介護はサービス提供責任者が担当することとされている。
- ③ 入浴支援において、訪問入浴介護は部分浴提供の際は減算対象となり、通所介護では機械浴(特殊浴槽)利用の場合に加算対象となる。
- ④ 障害者総合支援法における車いすや歩行器などは、介護支援専門員が介護保険での貸与か、障害者総合支援法で給付するかを選択することができる。

10. 居宅介護支援について、以下の問いに答えなさい。(8)

あなたは居宅介護支援事業所のケアマネジャーです。担当利用者 A さん(要介護 1)の自宅に定期訪問すると、あなたは食堂テーブルの隅に複数の病院から処方された内服薬が置いてあることに気づきました。A さんに尋ねると、「最近腰が痛いので病院に行ってきた。半年前に退院した時にもらった薬がまだ残っている。飲めていない薬がたくさんあって、どうしたらいいのかわからない。」と話しています。A さんは現在独り暮らしで、他県に住む娘から毎日かかってくる電話をいつも心待ちにしています。

(1) A さんが現在かかえている解決すべき課題(ニーズ)を文章から読み取り、答えなさい。(配点 1)

--

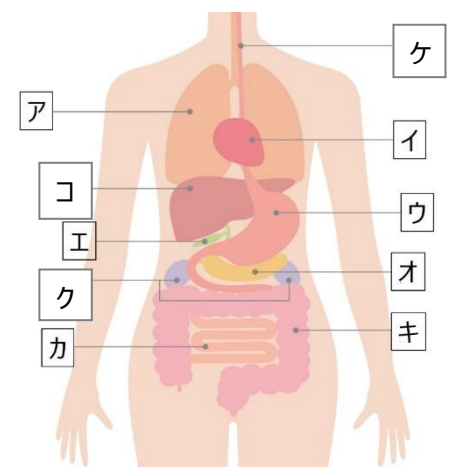
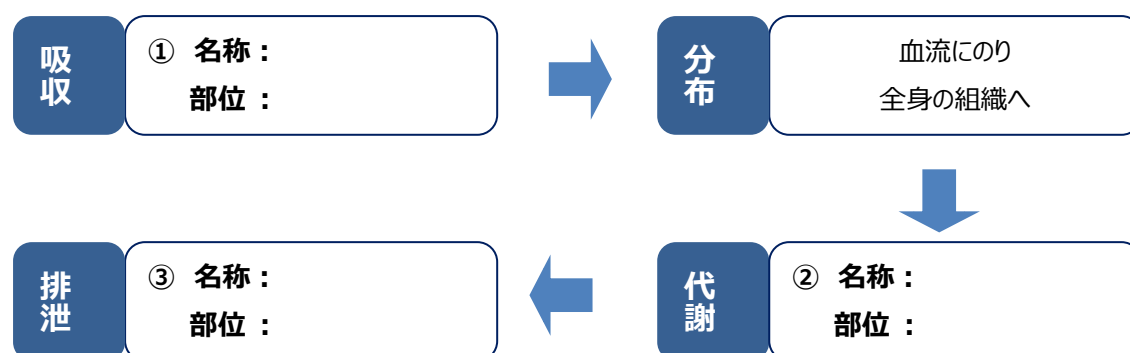
(2) (1)の課題が解決されない場合に想定される生活上のリスクを答えなさい。(配点 2)

--

(3) A さんが服薬を適切に管理できるようになるためにどのような支援方法があるか、介護保険サービスは利用しない方法で答えなさい。(配点 2)

--

(4) 内服薬の代謝経路について、①～③に当てはまる臓器の名称と、右の図からそれぞれの臓器に合った部位を記号で選び答えなさい。(配点 1×3)





11. 以下の記事は、「朝日新聞デジタル」から記事を一部抜粋した内容です。文章を読み、以下の問いに答えなさい。（6）

「介護施設で虐待、マッチングアプリで「日雇い」職員背景に人手不足」

東京都内の施設では6月、入所者に暴行したとして、元職員（30）が警視庁に逮捕される事件が起きた。元職員はマッチングアプリで採用された「日雇い」だった。背景には人手不足があり、施設の運営会社幹部は職員に教育が行き届かない現場の苦悩を明かした。（中略）この男性職員は介護福祉士。職員は施設の聞き取りに、「過剰防衛だった。介護拒否され、いらいらしてやった」と話したという。施設は被害者に報告し、警視庁に被害届が出された。（中略）職員は1日単位で雇用する、いわゆる「日雇い」の契約で、介護福祉士と施設を引き合わせるマッチングアプリを通じて応募し、採用されていた。資格証書と身分証をスマートフォンで読み込むだけで応募でき、面接や履歴書は不要だ。

- （1）日雇いのマッチングアプリは人手不足解消の一手として期待されていますが、上記のような事件・事故防止のため事業者側が人材採用時にできる対策を答えなさい。（配点 2）

- （2）慢性的な人手不足に悩まれる介護業界の切り札として期待されているものとして介護ロボットがあります。現在介護現場で活躍している介護ロボットの種類とそのロボットを導入する事で得られるメリットを答えなさい。（配点 2）

介護ロボットの種類	導入する事で得られるメリット

- （3）2024 年 4 月から、「高齢者虐待防止の推進」が義務化され、虐待の発生またはその再発を防止するための措置が講じられていない場合は基本報酬が減算される事になっています。あなたの事業所で実施している虐待防止策を具体的に答えなさい。（配点 2）

12. 地域包括支援センターへの相談内容について、以下の問いに答えなさい。（7）

【相談内容】

78 歳の B さん（男性）は、一軒家で一人暮らしをしている。数年前に妻を亡してから地域との関わりが減り、自宅にこもることが多くなった。最近では、食事・入浴・掃除も不十分であり自宅がゴミ屋敷化している。近所の住民から「悪臭がする」との苦情があがったため民生委員が訪問したが、B さんは「誰の世話にもなりたくない」と支援を拒否している。
また B さんは以前から「財布を盗まれた」「誰かが家に入った」と警察に訴えることがあり、最近は道に迷うことも増えてきた。地域包括支援センターの職員が訪問した際には、自宅のガスを消し忘れているのが発見された。

- （1）B さんのように自発的に支援を求めようとしない人に対し、支援者がその人の地域社会や生活空間に直接出向いて相談援助を行うこと何と呼ぶか。（配点 1）

- （2）B さんの状態について、①認知症の進行 ②セルフネグレクト 2つの観点から考えられる課題をそれぞれ挙げなさい。（配点 2×2）

①認知症の進行
②セルフネグレクト

- （3）B さんのように介入を拒否する高齢者に対して、支援につなげるためどのようにアプローチしていくべきか、B さんへの具体的な支援策を想定して答えなさい。（配点 2）